

2019 年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
2201222	被服実習Ⅱ Clothing Construction Practice II	平岩 暁子	専門	2	選択	3年 前期

科目の概要

被服実習Ⅰ、パターンメイキングで学んだ知識と技術を発展させ、総裏仕立てのジャケットの製作をする。各自サイズの身頃原型を使用し、ジャケットへのデザイン展開の方法を学び、作図していく。作品に合った生地を選択方法、取り扱いについて理解する。縫製では、先に仮縫い試着を行い、補正の方法も学ぶ。裏地の意味、付け方を学びながら、被服造形に関する応用的な技術の習得を目指す。

学修内容	到達目標
①身頃原型からデザイン展開の方法を知る。 ②試着補正の方法を知る。 ③生地特性に合った接着芯の選択、しるし付けの方法を知る。 ④裏付きジャケットの製作に必要な技法を身につける。 (ミシン縫い、手縫い)	①身頃原型からデザイン展開できる。 ②それぞれの体に合わせた補正ができる。 ③生地特性に合った接着芯、しるし付けの方法を選択できる。 ④裏付きジャケットの製作に必要な技法を理解し、縫うことができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	実習課題を製作するのに必要な知識・技術について、配布プリントを読み、自分で練習して、学修ができる。
	働きかけ力	
	実行力	製作に関する技術の習得に向けて努力し、目標のレベルまで到達できる。
考え抜く力	課題発見力	プリントを読み、その内容を理解して、ジャケット製作に関する課題を発見することができる。
	計画力	
	創造力	洋裁の知識や技術を身につけるため、自分なりの方法を考え、実行している。
チームで働く力	発信力	実習記録では、整理した内容を的確な文章で表現できる。
	傾聴力	作業内容の説明をよく聞き、実習に取り組むことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、授業中の居眠りや私語、携帯電話を触るなどをせず、ルールを守った行動ができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

プリントを適宜配布する。
参考図書:『文化ファッション大系 服飾造形講座』、文化服装学院編、文化出版局、(2009)

他科目との関連、資格との関連

「被服実習Ⅰ」「ファッション造形学」での学習をもとに、考えながら製作を進める。

学修上の助言	受講生とのルール
ジャケット製作に関する知識・技術を、実習を通して学習する。細かい作業が多いが、根気よく丁寧に取り組むこと。 ※作成にあたり布、糸、ボタン等以外に 1,000 円程度の費用が必要となる。	実習科目であるので、予定進度まで進まなかった場合は、授業時間外でも実習を行い、進度まで進めること。 時間内に習った技術を復習しておくこと。

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験		①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
小テスト		①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
レポート	10	①	✓
		②	✓
		③	✓
		④	✓
		⑤	
成果発表 (口頭・実技)		①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
作品	80	①	✓
		②	✓
		③	✓
		④	✓
		⑤	
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓
		②	✓
		③	✓
		④	✓
		⑤	
総合評価 割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>作品のパターン、縫製技術ともに優れている、積極的に実習に取り組んでいる。</p> <p>左右対称に出来上がっている、袖付けでしわが入っていない、見返しが控えられている、表地と裏地がバランスよく釣り合っている、手縫いが丁寧である、などについて評価する。</p> <p>※上記に対し極めて高い評価が与えられると判断された場合、S(秀)とする。</p>	<p>作品のパターン・縫製技術の基本は身につけているが、完成時の見栄えには少し問題点がある。</p> <p>つまり、左右均等でない部分がある、袖付けでしわがある、見返しが飛び出している部分がある、表地と裏地のバランスが悪い、手縫いが荒い、などの場合は減点する。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	ジャケットの種類、デザイン。裏地の意味、付け方について。採寸をし、自分の B サイズより身頃原型を選択する。1/2 サイズでジャケットのパターン作図を練習する。	講義 実習(採寸、原型作図)	ジャケットの種類、裏地について分かる。ジャケット作図を提出する。実習記録をつける。	(予)被服実習 I の内容を復習しておく。(復)ジャケット作図を完成し提出する。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
2週 /	原型から各自のデザインでパターン展開し作図する(身頃) 布地の説明、必要用尺の計算方法	作業説明 実習(身頃パターン作図)	身頃のパターンを作図して提出する。実習記録をつける。	(予)ジャケットのデザイン画を考え書いてくる。(復)身頃のパターンを完成させて提出する。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力 創造力
3週 /	袖のパターンを作図する。アームホールと袖山線の寸法確認を行う。	作業説明 実習(袖パターン作図)	袖のパターンを作図して提出する。実習記録をつける。	(予)被服実習 I のプリントから袖を1/2 サイズで書いてくる。(復)袖のパターンを完成させて提出する。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
4週 /	型紙の完成。 表地の裁断をする 接着芯を貼る	作業説明 実習(表地裁断、接着芯貼り)	仮縫い時の縫い代の付け方が分かる。 接着芯を貼る位置、貼り方が分かる。 実習記録をつける。	(予)ジャケットの生地(表地・裏地)を購入してくる。 (復)裁断、接着芯貼りを進める。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
5週 /	しるし付け 仮縫い組み立て 試着補正を行う	作業説明 実習(しるし付け、仮縫い組み立て、試着補正)	しるし付け、仮縫い組み立て、試着補正の方法が分かる。 実習記録をつける。	(予)しるし付けの方法を予習してくる。生地によって方法が異なる。 (復)仮縫い組み立て、試着補正を進める。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
6週 /	試着補正を行う。 パターンの修正、見返し作成。	作業説明 実習(試着補正、パターンの修正)	試着補正の方法、パターンの修正方法が分かる。 実習記録をつける。	(予)仮縫い組み立て、試着補正を進める。 (復)補正箇所と補正方法をまとめる。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
7週 /	裏地の裁断をする。 しるし付け(裏地はチャコペーパーでよい)	作業説明 実習(裁断・しるし付け)	裁断(裏地の縫い代の付け方が分かる) 実習記録をつける。	(予)仮縫い補正、パターン修正を終わらせておく。(復)表地、裏地の工程を終了させる。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
8週 /	縫製 袖づくり(表・裏地とも)、袖口まつり、中とじ、ななめじつけをする。 袖山のぐし縫いについて	作業説明 実習(本縫い、手まつり)	裏地にきせをかける意味と方法が分かる。中とじの方法が分かる。 実習記録をつける。	(予)ミシンの操作方法、まつりを予習しておく。(復)袖の作り方をまとめる。もう片方の袖も作っておく。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	縫製 前・後身頃作り(ダーツや切替線を縫い合わせる。表・裏地とも)	作業説明 実習(本縫い)	表地と裏地の縫い代の始末の違いが分かる。 実習記録をつける。	(予)袖作りを進めておく。 (復)身頃作りの工程を進める。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
10週 /	縫製 肩線を縫合する(表地、見返し、裏地それぞれ) 裏地と見返しを縫い合わせる。	作業説明 実習(本縫い)	強いカーブは合印を入れて丁寧に縫い合わせる。 実習記録をつける。	(予)身頃、両側の袖を完成させておく。(復)今週まで工程を終了させておく。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
11週 /	前端～衿ぐりの始末をする。 ななめじつけをする。 脇縫いをして中とじする。 裾のまつり	作業説明 実習(本縫い、手まつり)	表地と裏地に差をつけて縫い合わせる意味が分かる。 実習記録をつける。	(予)表地と裏地に差をつけて縫う意味について調べる。(復)今週まで工程を終了させておく。袖山にぐし縫いをしておく。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
12週 /	袖付け 身頃に表袖を付ける。 袖山をいせる。待ち針を打ってからしつけをかける。	作業説明 実習(本縫い)	袖付けの方法が分かる。 実習記録をつける。	(予)被服実習 I より袖付け方法を確認しておく。(復)	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
13週 /	袖付け 表袖をミシンで縫い付ける。 裏袖はバランスを見ながら待ち針を打ち、手まつりする。	作業説明 実習(本縫い、手まつり)	袖付け線の裏地の始末の方法が分かる。 実習記録をつける。	(予)両袖がバランスよくしつけがかかっている。(復)裏袖の始末を進める	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
14週 /	裏地の裾のまつり ボタンホールをあけ、ボタン付けを行う。	作業説明 実習(ボタン付け)	ボタンとボタンホールの長さの関係が分かる。カボタンの意味、付け方が分かる。 実習記録をつける。	(予)13週までの工程が完成している。(復)仕上げの作業を進める。	120	規律性 主体性 実行力 課題発見力
15週 /	仕上げ。 製作した作品を着装する。 自身の作品のプレゼンテーションをし、相互評価をする。	作品のプレゼンテーション 相互評価	全体の振り返りと考察をする。	(予)作品を仕上げてくる。(復)全体のまとめと振り返りをする。	120	発信力 傾聴力 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力